

実施内容	車いすバスケットボール体験		体験領域	パラリンピアン派遣
日時	令和5年6月12日(月)	場所	屋内運動場	
参加校	江戸川区立南小岩小学校			
概要	<ul style="list-style-type: none"> 女子車いすバスケットボールでパラリンピック5大会に出場経験のある上村知佳選手による、車いすバスケットボール体験を実施しました。 児童たちは一般の車いすと、競技用の車いすの違いを知り、また、パラアスリートの車いすの扱いの見事さに感心していました。 			

乗車体験

車いすに乗車し、扱いの難しさなどを体験。



- 座った時の足の位置、前進やバックの方法などについての指導を受けました。

追いかっこ

上村選手が鬼になり、追いかっこを実施(1分間×3回)。



- 最初は難しかったのですが、回を増すごとに上村選手に近づくことができるようになりました。
- 結果は、鬼の3戦全勝でした。勝負の世界は甘くないようです。

シュート体験

実際にボールを使って、車いすに乗ったまま、約1.5mの高さのゴールにシュートする練習を体験。



- 車いすを安定させながら、ボールを投げるのが難しかったようです。
- 何度も挑戦することで、少しずつ上達していきました。一部の児童は、高さのある体育館のゴールにシュートをするほどでした。

記念撮影

活動の終わりに、上村選手、サポート選手の齋藤選手と一緒に記念撮影。



- 最初は緊張していた児童たちも、上村選手と交流し、新しい体験をしていく中で、打ち解けていき、最後は名残惜しい雰囲気となりました。

参加した児童の声・反応

- パラリンピックに出た選手が来るということで、とてもワクワクした。
- 車いすバスケットボールの体験ができるのが、楽しみだった。
- 思ったよりも車いすの操作が、難しかったけど、一生懸命できてよかった。
- この体験をもとに、いろいろなことにがんばっていきたい。